

## 「ふるさと講座」のご案内

### 自然系(四季の野鳥観察)

#### ●第3回目

### 秋の渡り鳥観察会

と き 平成18年11月11日(土) 午前9時~12時

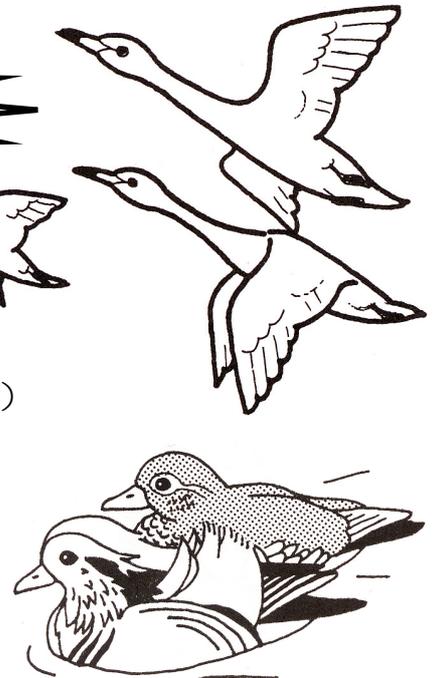
ところ 野付半島(集合場所 野付半島ネイチャーセンター2階)

講 師 別海町立上西春別中学校 教諭 藤井 薫 氏

持物等 双眼鏡・図鑑など(郷土資料館でも貸出しします。)

服 装 野外で活動できる服装で、長靴を持参下さい。

申込方法 郷土資料館へ電話・FAX・メールにて、住所・氏名  
電話番号をお知らせください。



#### ●観察会の見どころ

野付半島では、今までに218種類の野鳥が確認されています。その数は日本で確認されている鳥の約40%、根室管内で確認されている鳥の65%に相当します。確認されている鳥の種類は、カモの仲間やシギ・チドリの仲間が6割を占め、水鳥が中心となります。

今回の観察会は、カモ類をはじめとする秋の渡り鳥を中心にその生態を観察します。一年中で一番、鳥を観察出来る時期で春や夏とは違った野付半島の風景もお楽しみください。

## 郷土学習出前講座のお知らせ

当館スタッフが学校・地域の各団体へ出向いて講座を実施します。ご希望の場合は、当館までご連絡、ご相談ください。(一部館内でも実施できます)

#### 1. 昔々のべつかい

別海町の古代の様子・遺跡見学・土器、勾玉作りなど(材料費300円程度)

#### 2. 加賀家文書とは?

加賀家文書による江戸時代の別海町の様子など

#### 3. べつかい缶詰物語

意外と知られていない開拓使別海缶詰所のお話しなど

メニュー以外にもご希望のものがありましたら、ご相談ください。

## 秋田県八峰町文化財保護協会の みなさんが来館されました。

9月29日（金）加賀家の故郷、秋田県八峰町（今年の3月八森町と峰浜村が合併）より文化財保護協会（6名）のみなさんが、来町されました。

今回、町村合併になったことを契機に郷土の先人の足跡をたどり、町の歴史を再認識するため、加賀家文書館の見学、野付半島の視察を行いました。

加賀家文書は、蝦夷地関係のものが大半を占めますが、絵図を中心にまとめられた「絵本雑録記」という資料があります。これは、加賀伝蔵の一生が凝縮されているもので、蝦夷地、故郷八森の様子が描かれています。遠く離れた別海町で江戸時代の八森の風景画に深い感銘を受けていたようです。

文化財保護協会からは、加賀家文書が縁で、旧八森町時代に中学生のホームステイなどの交流も実施していたことから、今後も新町誕生を機に情報交換しながら交流を深めていきたいと言われておりました。



## 主催事業ふるさと講座 歴史系第3回目・勾玉づくり

10月14日（土）古代の装飾品「勾玉づくり」を実施しました。勾玉は縄文時代の終わり頃から古墳時代にかけて、ヒスイ（硬玉）、碧玉、メノウ、滑石などで作られました。

今回は、滑石という比較的やわらかい材質の石を使用しました。石や粗い紙やすりで削り形を整え、耐水ペーパーで水をつけながら磨きました。



石を削ったり、磨いたりする作業に悪戦苦闘しましたが、古代の人々の勾玉を作る気持が想像できたのではないのでしょうか。



### 郷土資料館のお知らせ（11月）

- **休館日** 3日・4日・5日・13日・18日・19日  
23日・27日
- **開館時間**  
午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- **観覧料**  
一般個人 300円 一般団体（10名以上）240円  
高校生以下は無料となります。

### 別海町郷土資料館だより No.88

発行日 平成18年11月1日  
発行所 別海町郷土資料館  
別海町別海宮舞町30番地  
電話 0153-75-0802（FAX兼）  
e-mail kyoudo@betsukai.gr.jp

### 編集後記

先日、郷土研究会の風蓮湖観察会にて本別海～走古丹近辺を歩きました。10月の低気圧の影響により海岸線の砂が押し上げられ山のようになっていました。別海町に来てはじめてこのような事態を目にし、改めて自然の力を思い知らされました。（石渡）